

夏休みの過ごし方

- ☆家でもできるだけ規則正しい生活を送りましょう。
(午睡で十分に休息をとるようにしましょう。)
- ☆水分の補給をこまめにしましょう。
(冷たい物ばかり摂りすぎないように)
- ☆暑い時は食欲も減退しがちなので、食べやすいメニューを考えましょう。
- ☆お休みを利用して普段出来ないことなど、一緒に遊ぶ時間を作りましょう。
(スキンシップを大切に)
- ☆戸外へ出る時は、大人も必ず帽子をかぶるようにしましょう。
- ☆水の事故が多発しています。まだ年齢の小さな子どもたちです。自分たちで気をつけると言っても限界があります。大人の目が十分に行き届くように、安全に夏休みを送りましょう。
- ☆花火をする時は、火傷に注意し、必ず大人の方がついて見守りがある中で楽しみましょう。
《幼児部》
- ☆子どもたちが自分で出来る「お手伝い」に取り組めるようにしましょう。
- ☆子どもたちと次の事を約束し、安全に夏休み過ごしましょう。
 - ①知らない人についていかない。
 - ②交通ルールを守る。

おねがい

上記にもあるように、水の事故防止について改めてご家庭でも気を付けていただきたいと思います。水難事故に関して、プール・海・川だけでなく、用水路やため池も注意が必要です。夏期に楽しい計画をされているご家庭が多いと思いますが、年齢に応じて危険なことを伝え、お子様から目を離さないようにしましょう。

苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子
苦情解決責任者：五十嵐宏枝
第三者委員：畑 健次郎・花岡 尚樹
酒井 咲子



今年は梅雨明けが早く、真夏の到来で一気に気温が上がり、子どもも大人も体温調節が難しく、体調を崩された報告が多くありました。また、伝染性紅斑・溶連菌感染症・アデノウイルス・手足口病・百日咳の流行も大きく報道されています。

暑さ指数も高く、日中は思うように園庭に出て遊ぶ事ができずにいますが、短時間での水遊びを楽しむ子どもたちの姿に、夏を実感するひと時です。

これからは暑さも厳しくなる一方で、戸外に出る日が更に減ると思います。室内でもこまめに水分をとり、室温の調整等で熱中症対策に取り組み、安全に夏を過ごしながら、少しずつ暑さに慣れ、残暑厳しいであろう秋に向けての体の準備も進めていきたいと思います。食事や睡眠などの休息と栄養をたっぷりとり、元気に暑い夏を乗り切りましょう。

お知らせ

【家庭保育奨励日について】

8月12日(火)から16日(土)は、家庭保育奨励日です。
この期間は、お仕事で家庭保育ができない方の登園日です。
※保育は7時から18時30分までです。

【1号認定のお友だちについて】

7月25日(金)から8月24日(日)は夏季休業期間ですが、以下の日程を自由登園日とします
7/25(金)・29(火)・31(木) 8/5(火)・21(木)

【インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症について】

他の感染症と同様に当園独自の『意見証明書・登園届』が必要であると同時に、裏面の経過観察表を記入し、登園時に持参してください。

【健康診断について】

園での内科検診や歯科健診を欠席等で受診出来なかったお子様は、ご家庭より園医を受診してください。受診時には、お手元に配布している用紙を持参し、結果を医院にて記入していただいた上、園へ用紙を提出してください。
また、ばら・ほしぐみで尿検査が出来なかった方は、かかりつけ医等で検査をしていただき、結果を園にご提出ください。

【気象警報発令・災害時に対する保育について】

入園・進級時にお渡ししている黄緑色の表紙の保育のしおり(重要事項説明書)の34・35頁を必ずご確認ください。



法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。

夏期保育について

- ☆夏期保育出欠アンケートの提出以降に欠席日がある場合は、前日までに報告ください。当日の場合は、9時15分までに理由を添えてコドモンアプリにてお知らせください。(連絡がない場合は、園より確認させていただきます。)
- ☆夏期保育中は合同保育になったり、担任が研修などで不在になる場合があります、他のクラスの保育者が保育を担当することもありますので、必要な連絡事項は、その日の担当保育者にお伝えください。
- ☆夏期保育中は暑さ指数が高く危険なため、水遊びを行うことはできませんが、シャワーや沐浴は行いますので、げんきカードに必要事項を記入し、タオルや着替えなど、忘れずに持たせてください。記入漏れがあった場合は、シャワーや沐浴ができませんので、登園時に必ずげんきカードの記入をご確認ください。
※土曜日もシャワーの用意が必要です。
- ◎シャワーや沐浴に関して
 - *爪が伸びていないか、こまめにチェックしてください。
 - *肌の露出が増え、様々な感染症が流行する時期でもあります。体の様子もチェックしてください。
- ☆7月28日(月)からは、ばら・ほしぐみも午睡をしますので、布団やタオルケット(2枚)を1つの袋に入れて、週の初めに持ってきてください。週末に持ち帰り、洗濯をお願いします。必ず、袋にも名前を書いてください。
- ☆長いお休みが分かっている場合は、ロッカーの荷物やコットカバー・タオルケットなどを休みの前日に持ち帰ってください。
- ☆怪我のもとになりますので、園には必ず運動靴で登園するようにしてください。(サンダルや長靴で行きたいと泣いてぐずる場合は、運動靴を別に持ってきてください。)
- ☆汗をかきますので、着替えを幼児部は2組、乳児部は多めにロッカーにご用意ください。
- ☆幼児部は、夏期保育中の制服は要りません。体操服で登園してください。